

IP-IF 対応編

RBSS 基準（優良防犯機器認定基準）

【RBSS 0003-3 デジタルレコーダ(防犯用) 別冊】 抜粋

技術報告書 5章の様式一式

2008年（平成20年）10月6日 発行

2011年（平成23年）5月15日 改訂

2012年（平成24年）2月15日 改訂

2012年（平成24年）12月11日 改訂

【技術報告書作成のための共通事項】

機器認定のための技術報告書は、下記の内容に基づいて作成してください。

- (1) 5章に係る項目：「デジタルレコーダ（防犯用）認定基準 別冊」の技術報告書 様式（専用の様式）を使用して提出してください。
- (2) 申請タイプが【NTSC 対応】あるいは【IP-IF 対応】の場合、技術報告書 様式は、【NTSC 対応】、【IP-IF 対応】いずれかの専用の様式で提出してください。
- (3) 申請タイプが“ハイブリッド”の場合、技術報告書 様式は、【NTSC 対応】、【IP-IF 対応】の両方の提出が必要です。各グループが判り易いように仕切りを入れて提出してください。
- (4) 5章の各機能項目の技術報告書は、資料確認表の次頁に続けて各項目を片面コピー原則として提出してください。
- (5) 5章について“技術解説書による補足説明”が必要な場合、あるいは“変更申請”の変更前・変更後の説明として、最終頁の様式を参考にしてください。
- (6) 【IP-IF 対応】の場合、RBSS チャンネル数、RBSS 高画素チャンネル数を資料確認表の上段に記述し、申告してください。



公益社団法人 日本防犯設備協会



## 【IP-IF 対応デジタルレコーダ（防犯用）】 技術報告書 5 章の資料確認表

- ・ 5 章の各機能項目の技術報告書は、本資料確認表の次ぎの頁に続けて各項目を片面コピー原則として提出してください。また、【IP-IF 対応】の場合は、RBSS チャンネル数、RBSS 高画素チャンネル数を表の上段に記述し、申告してください。

※ 共通機能として“RBSS チャンネル数” CH を申告します（取扱説明書等 頁参照）。

項 番	共通機能（必須事項）	資料の有無（○、×）
5.1.1	連続動作など	○
5.1.2	記録画質と画像サイズ	○
5.1.3	記録レート	○
5.1.4	記録時間	○
5.1.5	記録画像の取り出し	○
5.1.6	ライブ画像の表示	○
5.1.7	画面上への表示	○
5.1.8	日時検索	○
5.1.9	変速再生	○
5.1.10	日時修正	○
5.1.11	機器異常確認	○
5.1.12	モードロック	○
5.1.13	基本操作手順書	○

※ 高度機能として“RBSS 高画素チャンネル数” CH を申告します（取扱説明書等 頁参照）。

項 番	高度機能（選択事項）	資料の有無（○、×）
5.2.1	高密度記録レート	
5.2.2	ハードディスク増設	
5.2.3	音声記録	
5.2.4	ハードディスク冗長化	
5.2.5	フレーム記録	IP-IF 対応は対象外の機能
5.2.6	高画素（メガピクセル）	



(申請者提出用様式 (例) 記載サンプル)

**【IP-IF 対応デジタルレコーダ(防犯用)】**

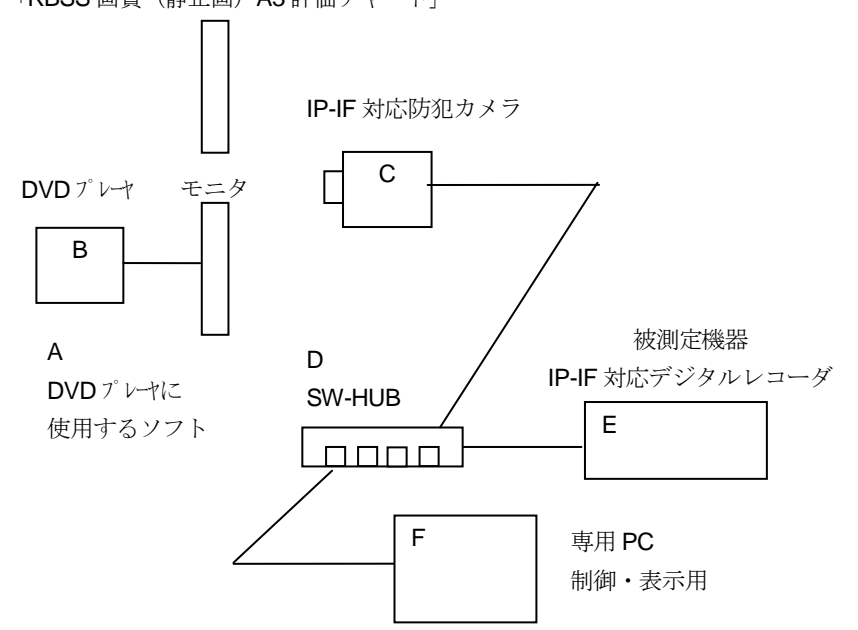
技術報告書【型式】		測定日	年 月 日																																			
会社名： 所属部署： 測定者：																																						
分類項目	<b>5.1 共通機能</b> <b>5.1.1 連続動作など</b>																																					
性能の選択	・UPS 連動機能： <input type="checkbox"/> 無、 <input type="checkbox"/> 有 ・被測定機器が具備している性能の内、下記測定に該当するものは性能 1 です。 性能 1 連続動作性能																																					
測定系統図	性能 1 及び性能 2、機能 4 の測定系統図を記載する。 <p>The diagram illustrates the measurement system. On the left, a DVD player (B) is connected to a monitor (A) which displays the time used by the DVD player. A camera (C) is connected to a SW-HUB (D). The SW-HUB (D) is connected to a recorder (被測定機器). The recorder is connected to a monitor (E) and a network response monitoring device (F). A SW-HUB with built-in functions (SW-HUB 機能内蔵) is also connected to the recorder and the network monitoring device.</p>																																					
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>DVD ソフト</td> <td>例：Test Signals on DVD</td> <td>例：K.M.Lab</td> <td>( )</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>DVD プレーヤー</td> <td></td> <td></td> <td>( )</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>IP-IF 対応防犯カメラ</td> <td></td> <td></td> <td>( )</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>推奨ネットワーク機器</td> <td></td> <td></td> <td>( )</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>モニター用 PC</td> <td></td> <td></td> <td>( )</td> </tr> <tr> <td>F</td> <td>ネットワーク応答監視機器</td> <td></td> <td></td> <td>( )</td> </tr> </tbody> </table>			記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)	A	DVD ソフト	例：Test Signals on DVD	例：K.M.Lab	( )	B	DVD プレーヤー			( )	C	IP-IF 対応防犯カメラ			( )	D	推奨ネットワーク機器			( )	E	モニター用 PC			( )	F	ネットワーク応答監視機器			( )
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)																																		
A	DVD ソフト	例：Test Signals on DVD	例：K.M.Lab	( )																																		
B	DVD プレーヤー			( )																																		
C	IP-IF 対応防犯カメラ			( )																																		
D	推奨ネットワーク機器			( )																																		
E	モニター用 PC			( )																																		
F	ネットワーク応答監視機器			( )																																		
添付資料	性能に関する技術解説がある場合は別紙で説明する。																																					
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格／不合格		※小数点以下がある場合は、(1)桁とする。 ・MTBF は、一般に入力チャン																																			
性能 1 N1	・連続動作性能でのコマ抜け数とコマ重複数の合計 5 分時( )コマ、30 分時( )コマ、55 分時( )コマ 平均発生率( . )% ・1 時間測定中、リンクダウンが発生していない。正常( )																																					

性能2 N2	<p>1. 被測定機器のみ停電を発生させ再起動</p> <p><b>① 被測定機器のみ停電を発生させ再起動</b></p> <p>5回停電後も記録動作に復帰すること。正常（<input type="checkbox"/>）自動復帰、<input type="checkbox"/> 手動復帰</p> <p>5回停電後も停電発生前の画像が確認できること。正常（<input type="checkbox"/>）</p> <p>5回停電後も停電発生前の記録画質及びフレームレートと再起動後の記録画質及びフレームレートが同等であること。正常（<input type="checkbox"/>）</p> <p>又は、上記何れも被測定機器についてのみUPSを使用する条件で性能を実現できること。UPS（必要・不必要）</p> <p><b>② UPS連動機能：無（<input type="checkbox"/>）、有（<input type="checkbox"/>）</b></p> <p>2. 組み合わせ可能なIP-IF対応防犯カメラのみ停電を発生させ再起動</p> <p>5回停電後も記録動作に復帰すること。正常（<input type="checkbox"/>）</p> <p>5回停電後も停電発生前の画像が確認できること。正常（<input type="checkbox"/>）</p> <p>5回停電後も停電発生前の記録画質及びフレームレートと再起動後の記録画質及びフレームレートが同等であること。正常（<input type="checkbox"/>）</p> <p>3. 推奨ネットワーク機器のみ停電を発生させ再起動</p> <p>5回停電後も記録動作に復帰すること。正常（<input type="checkbox"/>）</p> <p>5回停電後も停電発生前の画像が確認できること。正常（<input type="checkbox"/>）</p> <p>5回停電後も停電発生前の記録画質及びフレームレートと再起動後の記録画質及びフレームレートが同等であること。正常（<input type="checkbox"/>）</p> <p>4. 被測定機器および組み合わせ可能なIP-IF対応防犯カメラ、推奨ネットワーク機器の全て同時に停電を発生させ再起動</p> <p>5回停電後も記録動作に復帰すること。正常（<input type="checkbox"/>）</p> <p>5回停電後も停電発生前の画像が確認できること。正常（<input type="checkbox"/>）</p> <p>5回停電後も停電発生前の記録画質及びフレームレートと再起動後の記録画質及びフレームレートが同等であること。正常（<input type="checkbox"/>）</p> <p>又は、上記何れも被測定機器についてのみUPSを使用する条件で性能を実現できること。UPS（必要・不必要）</p>	ネル数毎に異なる値であるので注意すること。
性能3 N3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・MTBF（<input type="text"/>, <input type="text"/>) 時間</li> <li>・消耗部品：<input type="checkbox"/> 有（<input type="checkbox"/>）/無（<input type="checkbox"/>）</li> <li>・被測定機器適用タイプ（<input type="text"/>)</li> </ul>	
性能4 N4	<p>ネットワーク疎通確認方式は下記のとおりです。（該当する項目に○を記述）</p> <p><input type="checkbox"/> PING 応答、<input type="checkbox"/> 独自方式（技術解説書提出要）</p> <p>・評価測定値：ネットワーク応答監視＝（<input type="text"/>) 回/4回</p>	
機能表示書類	<p>下記書類の中で○印の書類を<b>添付します。</b>（複数選択可能）</p> <p><input type="checkbox"/> 仕様書、<input type="checkbox"/> 取扱説明書、<input type="checkbox"/> HP掲載内容のコピー、<input type="checkbox"/> <b>技術解説書など</b></p> <p><input type="checkbox"/> UPSの<b>補完が必要な場合、そのUPSの仕様書類</b></p> <p><input type="checkbox"/> 性能3：消耗部品と交換時期目安時間が記載されている書類</p> <p><input type="checkbox"/> <b>上記が選択されている場合、使用者が消耗部品と交換時期の情報を容易に入手できることを説明した書類</b></p> <p><input type="checkbox"/> <b>UPS連動機能についての技術解説書等（付録資料-10による。）</b></p>	必要部数は別途指定
仕様書 取扱説明書 HP掲載	頁、（ <input type="text"/> ) 行目の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。	
責任者押印等	<p>上記内容を申請いたします。</p> <p>測定責任者：<input type="text"/>（電子入力で代用可：自筆不要）</p>	

**注記** 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）。

(申請者提出用様式 (例) 記載サンプル)

## 【IP-IF 対応デジタルレコーダ(防犯用)】

技術報告書【型式】	測定日	年 月 日
会社名： 所属部署： 測定者：		
分類 項目	<b>5.1 共通機能</b> <b>5.1.2 記録画質と画像サイズ</b>	
機能の選択	被測定機器が具備している機能・性能に該当するものは、下記の中で○が付いたものです。(複数選択も可能) <input type="checkbox"/> 機能 2：圧縮方式 <input type="checkbox"/> 機能 3：画質設定条件 <input type="checkbox"/> 性能 1：記録画質 <input type="checkbox"/> 性能 2：動画圧縮方式の記録画像の安定性 <input type="checkbox"/> 性能 3：画像サイズ	
測定系統図	測定系統図を記載する (系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙を添付すること)。  「RBSS 画質 (静止画) A3 評価チャート」  <p>The diagram illustrates the measurement system setup. It includes a DVD player (A) connected to a monitor (B) via a cable. A camera (C) is connected to a SW-HUB (D). The SW-HUB (D) is connected to an IP-IF digital recorder (E) and a dedicated PC (F) for control and display. The camera (C) is also connected to the SW-HUB (D). The recorder (E) is connected to the SW-HUB (D). The PC (F) is connected to the SW-HUB (D).</p>	
測定条件	(記入例) 「RBSS 画質 (静止画) A3 評価チャート」を IP-IF 対応防犯カメラで撮影して、画質の評価を行いました。また、動画像の評価は、「弊社独自の評価画像が記録された DVD」を使用して画質の評価を行いました。	

測定器一覧	番号	機器名称	型式番号	製造番号	校正年月日 (購入年月日)																		
	A	DVD ソフト			( )																		
	B	DVD プレーヤ			( )																		
	C	IP-IF 対応防犯 カメラ	IPD-BX100		( )																		
	D	HUB			( )																		
	E	IP-IF 対応 デジタルコーダ			( )																		
	F	専用 PC			( )																		
添付資料	下記○がついた資料を提出いたします。 <input type="checkbox"/> 機能 2 : 独自方式の概要説明 <input type="checkbox"/> 機能 3 : 画質設定条件 (※1) <input type="checkbox"/> 性能 1 : RBSS 画質 (静止画) 評価シート(Ver.5.0) (※1) <input type="checkbox"/> 性能 1 : 評価結果画像「記録画像 (電子データ) など」(※1) <input type="checkbox"/> 性能 2 : 動画評価画像「評価映像の説明、記録画像 (電子データ)」(※2)				※1 は必須 ※2 は動画圧縮方式の場合必須																		
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格 / 不合格																						
機能 2	圧縮方式は以下のとおりです。 機器名称 / 型名 [メガピクセル IP-IF 対応防犯カメラ / IPD-BX100] 静止画圧縮方式 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> JPEG <input type="checkbox"/> M-JPEG <input type="checkbox"/> JPEG2000 <input type="checkbox"/> Wavelet <input type="checkbox"/> 独自 <input type="checkbox"/> 動画圧縮方式 <input type="checkbox"/> MPEG-2 <input type="checkbox"/> MPEG-4 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> H.264/MPEG-4 AVC <input type="checkbox"/> 独自 <input type="checkbox"/>				機種によって圧縮方式が異なる場合は、対応方式ごとに代表となる IP-IF 対応防犯カメラの機種を記載すること。																		
機能 3	RBSS 画質を満たす設定条件は、以下の通りです。 ※ IP-IF 対応防犯カメラと IP-IF 対応デジタルレコーダの両方の設定可能な画質設定項目及び設定値を記述すること。 (記載例) <table border="1" data-bbox="359 1451 1257 1771"> <thead> <tr> <th>機種名 / 型名</th> <th>画質設定名称</th> <th>圧縮方式</th> <th>画像サイズ</th> <th>上限パラメータ</th> <th>下限パラメータ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>IPD-BX100</td> <td>JPEG-VGA</td> <td>JPEG</td> <td>VGA</td> <td>高画質 (ファイン等)</td> <td>中画質 (スタンダード等)</td> </tr> <tr> <td>IPD-BX100</td> <td>H264-VGA</td> <td>H.264</td> <td>VGA</td> <td>フレームレート 30fps CBR モード GOP サイズ 30 ビットレート 6Mbps</td> <td>フレームレート 5 fps CBR モード GOP サイズ 15 ビットレート 1Mbps</td> </tr> </tbody> </table> 詳細な設定条件は、別紙を参照のこと。				機種名 / 型名	画質設定名称	圧縮方式	画像サイズ	上限パラメータ	下限パラメータ	IPD-BX100	JPEG-VGA	JPEG	VGA	高画質 (ファイン等)	中画質 (スタンダード等)	IPD-BX100	H264-VGA	H.264	VGA	フレームレート 30fps CBR モード GOP サイズ 30 ビットレート 6Mbps	フレームレート 5 fps CBR モード GOP サイズ 15 ビットレート 1Mbps	画質設定条件が複数の場合は、その内容が判るように記述すること。また、画質や記録性能に及ぼす設定は、上限値 / 下限値を、明記すること。
機種名 / 型名	画質設定名称	圧縮方式	画像サイズ	上限パラメータ	下限パラメータ																		
IPD-BX100	JPEG-VGA	JPEG	VGA	高画質 (ファイン等)	中画質 (スタンダード等)																		
IPD-BX100	H264-VGA	H.264	VGA	フレームレート 30fps CBR モード GOP サイズ 30 ビットレート 6Mbps	フレームレート 5 fps CBR モード GOP サイズ 15 ビットレート 1Mbps																		
性能 1	(記載例) 各画質設定の評価シートと評価画質電子ファイル名情報は、以下の通りです。 <table border="1" data-bbox="359 1888 1257 2083"> <thead> <tr> <th>画質設定名</th> <th>評価シート名</th> <th>測定画質ファイル名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) [ JPEG-VGA ]</td> <td>JPEG-VGA-fine.doc JPEG-VGA-middle.doc</td> <td>JPEG-VGA.-fine.jpg JPEG-VGA.-middle.jpg</td> </tr> <tr> <td>(2) [ H264-VGA ]</td> <td>H264-VGA-fine.doc H264-VGA-middle.doc</td> <td>H264-VGA.-fine.jpg H264-VGA.-middle.jpg</td> </tr> </tbody> </table>				画質設定名	評価シート名	測定画質ファイル名	(1) [ JPEG-VGA ]	JPEG-VGA-fine.doc JPEG-VGA-middle.doc	JPEG-VGA.-fine.jpg JPEG-VGA.-middle.jpg	(2) [ H264-VGA ]	H264-VGA-fine.doc H264-VGA-middle.doc	H264-VGA.-fine.jpg H264-VGA.-middle.jpg	各画質設定の RBSS 画質 (静止画) 評価シートを提出すること									
画質設定名	評価シート名	測定画質ファイル名																					
(1) [ JPEG-VGA ]	JPEG-VGA-fine.doc JPEG-VGA-middle.doc	JPEG-VGA.-fine.jpg JPEG-VGA.-middle.jpg																					
(2) [ H264-VGA ]	H264-VGA-fine.doc H264-VGA-middle.doc	H264-VGA.-fine.jpg H264-VGA.-middle.jpg																					



性能2	動画再生の動いている人物・車などの識別良好、画くずれなどが起こさないこと。 画質設定名(1)[ H264-VGA ] 判定 [ <input checked="" type="checkbox"/> OK ] ・ NG ]	
性能3 N1	基準値を満たす画質設定とサイズは、以下のとおりです。 画質設定名(1)[ JPEG-VGA ] 画像サイズ[640×480] 画質設定名(2)[ H264-VGA ] 画像サイズ[640×480]	
機能表示書類	下記書類の中の○印の書類を添付します（複数選択可能） [ ] 仕様書、 [○] 取扱説明書、 [ ] HP 掲載内容のコピー、 [ ] 技術 <b>解説書など</b>	必要部数は別途指定
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁（ 行目）の画面表示設定等の欄に、上記項目の機能・性能が記載されています。	
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者： （電子入力で代用可：自筆不要）	

**注記** 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）。

(申請者提出用様式 (例) 記載サンプル)

## 【IP-IF 対応デジタルレコーダ(防犯用)】

技術報告書【型式】		測定日	年月日																														
会社名： 所属部署： 測定者：																																	
分類項目	<b>5.1 共通機能・共通性能</b> <b>5.1.3 記録レート</b>																																
測定系統図	測定系統図を記載する（系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙を添付すること）。 （記入例） <p>             モニタ (75Ω 終端)              DVDプレーヤー B              モニタ A              IP-IF 対応防犯カメラ C              SW-HUB D              被測定機器              モニタ用 PC E              × (RBSS チャンネル数)           </p> <p>A DVDプレーヤーに使用する時間が表示されるソフト</p>																																
測定条件	（記入例） <ul style="list-style-type: none"> <li>映像機器は、DVDプレーヤーを使用。 使用ソフト：K.M.Lab 製、Test Signals on DVD、カウントアップ映像</li> <li>RBSS チャンネルにおける全てのチャンネルの IP-IF 対応防犯カメラで上記映像を撮像</li> <li>被測定機器にアラーム信号を接続</li> </ul>																																
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>DVD ソフト</td> <td>例：Test Signals on DVD</td> <td>例：K.M.Lab</td> <td>( )</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>DVD プレーヤー</td> <td></td> <td></td> <td>( )</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>IP-IF 対応防犯カメラ</td> <td></td> <td></td> <td>( )</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>推奨ネットワーク機器</td> <td></td> <td></td> <td>( )</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>モニタ用 PC</td> <td></td> <td></td> <td>( )</td> </tr> </tbody> </table>			記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)	A	DVD ソフト	例：Test Signals on DVD	例：K.M.Lab	( )	B	DVD プレーヤー			( )	C	IP-IF 対応防犯カメラ			( )	D	推奨ネットワーク機器			( )	E	モニタ用 PC			( )
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)																													
A	DVD ソフト	例：Test Signals on DVD	例：K.M.Lab	( )																													
B	DVD プレーヤー			( )																													
C	IP-IF 対応防犯カメラ			( )																													
D	推奨ネットワーク機器			( )																													
E	モニタ用 PC			( )																													
添付資料	機能に関する技術解説がある場合は別紙で説明する。																																
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を○で囲む） 合格／不合格																																
機能 1	N1	連続記録の記録レート（合格／不合格） 条件をカタログ等に明記（する／しない） RBSS チャンネル数 = ( ) チャンネル 申請最大画像サイズ = ( ) × ( ) 水平×垂直 RBSS チャンネルでの連続記録レート = ( ) コマ/秒																															
機能 2	N2	アラーム記録時の記録レート（合格／不合格） アラーム入力チャンネル = ( ) コマ/秒 その他のチャンネル = ( ) コマ/秒																															
機能 3	N3	プリアラーム、ポストアラーム（合格／不合格） プリアラーム：記録レート = ( ) コマ/秒、記録時間 = ( ) 秒																															

	ポストアラーム：記録レート＝（ ）コマ／秒、記録時間＝（ ）秒	
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します（複数選択可能） [ ] 仕様書、[ ] 取扱説明書、[ ] HP 掲載内容のコピー、[ ] 技術 <b>解説書など</b>	
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁（ 行目）の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。 カタログ・取扱説明書等に、RBSS チャンネル条件が記載されています。	
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者： （電子入力で代用可：自筆不要）	

**注記** 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）。

(申請者提出用様式 (例) 記載サンプル)

## 【IP-IF 対応デジタルレコーダ(防犯用)】

技 術 報 告 書【型式		測定日	年 月 日																				
会 社 名 : 所 属 部 署 : 測 定 者 :																							
分 類 項 目	<b>5.1 共通機能</b> <b>5.1.4 記録時間</b>																						
測定系統図																							
測定条件																							
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)	A					B					C				
	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)																			
A																							
B																							
C																							
添付資料	本機能が具備されていること説明する「記録時間の目安表」や「記録間隔表」などの書類 (仕様書、記録時間の目安や計算方法を記載した取扱説明書 (計算ソフト添付可)、HP 掲載内容のコピー等のいずれか) を添付すること。																						
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格																						
機能 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出書類により 1 週間以上の記録ができることを確認 ( OK / NG)</li> <li>・記録時間 ( ) 時間</li> <li>・評価した画質設定名[ ] 画像サイズ[ ]</li> <li>・記録コマ数 ( ) コマ/秒</li> </ul>		評価は RBSS 画質 (静止画)、または RBSS 高画素画質 (静止画) を満足する最低画質は必須																				
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します (複数選択可能) <input type="checkbox"/> 仕様書、 <input type="checkbox"/> 取扱説明書、 <input type="checkbox"/> HP 掲載内容のコピー、 <input type="checkbox"/> 技術 <b>解説書など</b>		必要部数は別途指定																				
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁 ( 行目) の定格・性能等の欄に、記録時間の目安や計算方法を記載した内容 (計算ソフト) 等、上記項目の機能が記載されています。																						
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者: (電子入力で代用可: 自筆不要)																						

**注記** 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です (自筆不要)。

(申請者提出用様式 (例) 記載サンプル)

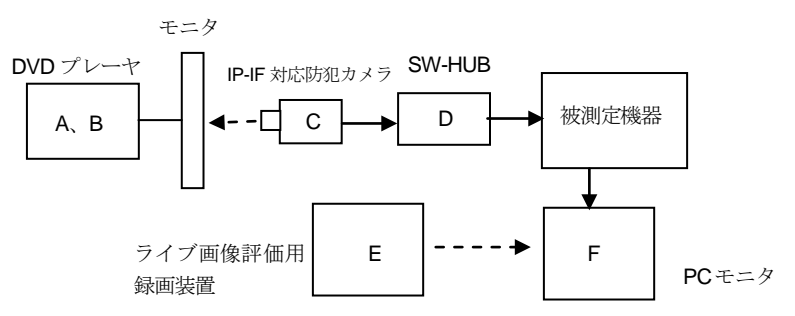
## 【IP-IF 対応デジタルレコーダ (防犯用)】

技 術 報 告 書【型式		測定日	年 月 日
会社名： 所属部署： 測定者：			
分類	5.1 共通機能		
項目	5.1.5 記録画像の取り出し		
機能の選択	被測定機器が具備している機能に該当するものは、下記の中で○が付いた機能です。 (複数選択も可能) 機能1 [ 内蔵ドライブ・内蔵 USB メモリスロット・内蔵メモ리카ードスロット ] 機能2 [ 外付けハードディスク・外付けドライブ・外付けメモ리카ードスロット ] 機能3 [ PC 接続 ]		
添付資料	下記○がついた資料を提出します。 [ ] 機能に関する技術解説書 [ ] 画像電子データ (CD-R 等) (※1) [ ] 再生するソフトの提供方法を示す資料 (※1)		※1 は必須
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格		
機能1、性能1	内蔵ドライブもしくは内蔵 USB メモリスロットや内蔵メモ리카ードスロットによる取り出し ・取り出し [ 可能・不可能 ] ・再生 [ 可能・不可能 ] ・記録取出し画像の確認 [OK・NG] 媒体名一覧 [ ]		
機能2、性能1	外付けドライブによる取り出し ・取り出し [ 可能・不可能 ] ・再生 [ 可能・不可能 ] ・記録取出し画像の確認 [OK・NG] 媒体名一覧 [ ]		
機能3、性能1	PC 接続による取り出し ・取り出し [ 可能・不可能 ] ・再生 [ 可能・不可能 ] ・記録取出し画像の確認 [OK・NG] PC 名一覧 [ ]		
機能4	画像情報が取り出せること ・取り出し : [ 可能・不可能 ] ・単画の場合 : [ ] 日時情報の出力、[ ] ファイル名による日時情報		
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します (複数選択可能) [ ] 仕様書、[ ] 取扱説明書、[ ] HP 掲載内容のコピー、[ ] 技術解説書など		必要部数は別途指定
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁 ( 行目) の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。		
備考			
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者： (電子入力で代用可：自筆不要)		

**注記** 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です (自筆不要)。

(申請者提出用様式 (例) 記載サンプル)

## 【IP-IF 対応デジタルレコーダ (防犯用)】

技術報告書【型式】		測定日	年 月 日																																			
会社名： 所属部署： 測定者：																																						
分類項目	5.1 共通機能 5.1.6 ライブ画像の表示																																					
機能の選択	被測定機器が具備している機能に該当するものは、下記の中で○が付いた機能です (複数選択も可能)。 [ ] 機能3 単画面ライブ画像の表示機能 [ ] 機能4 多画面ライブ画像の表示機能																																					
測定系統図	測定系統図を記載する (系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること) 																																					
測定条件																																						
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>DVD ソフト</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>DVD プレーヤ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>IP-IF 対応防犯カメラ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>SW-HUB</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>ライブ画像評価用録画装置</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>F</td> <td>PC モニタ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)	A	DVD ソフト				B	DVD プレーヤ				C	IP-IF 対応防犯カメラ				D	SW-HUB				E	ライブ画像評価用録画装置				F	PC モニタ			
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)																																		
A	DVD ソフト																																					
B	DVD プレーヤ																																					
C	IP-IF 対応防犯カメラ																																					
D	SW-HUB																																					
E	ライブ画像評価用録画装置																																					
F	PC モニタ																																					
添付資料	機能に関する技術解説がある場合は別紙で説明する。																																					
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格		少数点以下がある場合は、1桁とする																																			
機能3 N1	・評価測定値：ライブ画像の表示コマ数= ( ) コマ/秒																																					
機能4 N2	・評価測定値：ライブ画像の表示コマ数= ( ) コマ/秒 測定した分割モード 4分割、その他の分割 ( ) 分割																																					
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します (複数選択可能) [ ] 仕様書、[ ] 取扱説明書、[ ] HP 掲載内容のコピー、[ ] 技術 <b>解説書など</b>		必要部数は別途指定																																			
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁 ( 行目) の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。																																					
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者： (電子入力で代用可：自筆不要)																																					

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です (自筆不要)。

(申請者提出用様式 (例) 記載サンプル)

## 【IP-IF 対応デジタルレコーダ (防犯用)】

技術報告書【型式】		測定日	年月日		
会社名： 所属部署： 測定者：					
分類項目	<b>5.1 共通機能</b> <b>5.1.7 画面上への表示</b>				
測定系統図	測定系統図を記載する (系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること)  <p>The diagram illustrates the measurement system. It starts with an IP-IF compatible security camera (A) connected to a switch hub (B). The switch hub (B) is connected to two target devices (被測定機器). One target device is connected to a monitor (モニタ). The switch hub (B) is also connected to a PC for monitoring (モニタ用 PC, C) via a bidirectional arrow. Additionally, the switch hub (B) is connected to a network response monitoring device (ネットワーク応答監視機器, D) via a bidirectional arrow. A separate SW-HUB with built-in functionality (機能内蔵) is also connected to the network response monitoring device (D) via a bidirectional arrow.</p>				
測定器一覧	記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)
	A	IP-IF 対応防犯カメラ			—
	B	推奨ネットワーク機器			—
	C	モニタ用 PC			—
	D	ネットワーク応答監視機器			—
添付資料	機能に関する技術解説がある場合は別紙で説明する。				
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格				
機能 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>表示機能が動作する、また表示設定変更が電源 ON/OFF せずに可能。</li> <li>アルファベット 26 種 (大文字又は小文字又は混在)、数字 10 種が表示可能。</li> <li>単画面においてタイトル名称が半角 8 文字以上表示できる。</li> <li>記録を停止せずに表示/非表示あるいは移動が可能である。</li> <li>ライブと再生の識別ができる。</li> <li>現在の日時表示を画面のどこか 1 ヶ所に表示できる。</li> <li>再生は記録時間 (記録日時) を表示できる。</li> </ul>				
機能 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>日時表示はライブで分割画面・単画面の両方で識別が可能である。</li> <li>再生での表示は単画面での識別が可能である。</li> <li>タイトル表示は単画面での識別が可能である。</li> </ul>				
特徴	(記載内容) 例：日本語 (和文)				
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します (複数選択可能) <input type="checkbox"/> 仕様書、 <input type="checkbox"/> 取扱説明書、 <input type="checkbox"/> HP 掲載内容のコピー、 <input type="checkbox"/> 技術解説書など				
仕様書 取扱説明書	頁 ( 行目) の画面表示設定等の欄に、上記項目の機能が記載されています。				

HP 掲載		
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者： (電子入力で代用可：自筆不要)	

**注記** 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）。



(申請者提出用様式 (例) 記載サンプル)

**【IP-IF 対応デジタルレコーダ (防犯用)】**

技術報告書【型式】		測定日	年 月 日																									
会社名: 所属部署: 測定者:																												
分類項目	<b>5.1 共通機能</b> <b>5.1.8 日時検索</b>																											
測定系統図	測定系統図を記載する (系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること) 																											
測定条件																												
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>IP-IF 対応防犯カメラ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>推奨ネットワーク機器</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>モニター用 PC</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>ネットワーク応答監視機器</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)	A	IP-IF 対応防犯カメラ				B	推奨ネットワーク機器				C	モニター用 PC				D	ネットワーク応答監視機器			
	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)																								
A	IP-IF 対応防犯カメラ																											
B	推奨ネットワーク機器																											
C	モニター用 PC																											
D	ネットワーク応答監視機器																											
添付資料	機能に関する技術解説がある場合は別紙で説明する。																											
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格																											
機能 1	・日付、時刻を任意に指定し、その日時の記録画像を検索し、表示ができる。 ・記録を実施した日時外の任意日時の指定を実施した場合は下記○がついた動作となる。 <input type="checkbox"/> 指定した日時の画像がないことが識別できる <input type="checkbox"/> 指定した日時に最も日時的に近い画像が表示される <input type="checkbox"/> 指定した日時の未来方向で最も近い画像が表示される <input type="checkbox"/> 指定した日時の過去方向で最も近い画像が表示される																											
性能 1 N1	・指定時刻と検索結果の差異 : ( ) 秒																											
特異時間確認	特異時刻指定として、確認した項目について○を記載する。 <input type="checkbox"/> 日付の桁上がり直前の 23: 59 を指定する <input type="checkbox"/> 閏年の 2 月 29 日の時刻を指定する <input type="checkbox"/> プリアラーム記録内の日時を指定する <input type="checkbox"/> 年をまたがって検索時刻を指定する <input type="checkbox"/> 12 月 31 日~1 月 1 日の時刻を指定する																											

機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します(複数選択可能) [ ] 仕様書、 [ ] 取扱説明書、 [ ] HP 掲載内容のコピー、 [ ] 技術 解説書など	必要部数は別途指定
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁 ( 行目 ) の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。	
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者: ( 電子入力で代用可: 自筆不要)	

**注記** 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です(自筆不要)。

(申請者提出用様式 (例) 記載サンプル)

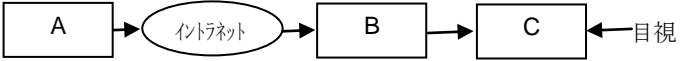
## 【IP-IF 対応デジタルレコーダ (防犯用)】

技 術 報 告 書【型式		測定日	年 月 日										
会社名： 所属部署： 測定者：													
分類 項目	5.1 共通機能 5.1.9 変速再生												
機能名の表記	被測定機器が具備している機能に相当する機能名は下記のとおりです。 機能1 一時静止再生機能 ⇒ 機能2 順方向コマ送り再生機能 ⇒ 機能3 早送り再生機能、早戻し再生機能 ⇒												
測定系統図													
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>表示装置</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)	A	表示装置			
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)									
A	表示装置												
添付資料	無し												
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格												
機能1 N1	通常再生及び一時静止再生機能にて規定の動作が可能 [OK/NG] ・記録時の時刻と、再生時の表示時刻差が ( ) 秒												
機能2	順方向コマ送り再生機能にて規定の動作が可能 [OK/NG]												
機能3 N3	早送り再生、早戻し再生機能及び一時静止再生機能にて 規定の動作が可能 [OK/NG] ・早送り速度 ( ) 倍速相当 ・早戻し速度 ( ) 倍速相当		(有効桁数:2桁 以上で記載しま す)										
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します(複数選択可能) [ ] 仕様書、[ ] 取扱説明書、[ ] HP 掲載内容のコピー、[ ] 技術 <b>解説書など</b>												
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁 ( 行目) の定格・性能等の欄に、上記項目の機能・性能が記載されています。												
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者： (電子入力で代用可: 自筆不要)												

**注記** 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です(自筆不要)。

(申請者提出用様式(例)記載サンプル)

## 【IP-IF 対応デジタルレコーダ (防犯用)】

技術報告書【型式】		測定日	年月日																				
会社名: 所属部署: 測定者:																							
分類項目	<b>5.1 共通機能</b> <b>5.1.10 日時修正</b>																						
機能の選択	被測定機器が具備している機能に該当するものは、下記の中で○が付いた機能です(複数選択も可能)。 <input type="checkbox"/> ① NTP サーバとの連携による日時修正機能 <input type="checkbox"/> ② その他のタイムサーバ機器との連携による日時修正機能 <input type="checkbox"/> ③ その他の方法による機能( )		タイムサーバのメーカー・型番指定あれば記載のこと																				
システム系統図	システム系統図を記載する(系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること) <b>【NTP サーバの記載例】</b> システム系統図  <p style="text-align: center;">A → インターネット → B → C ← 目視</p> NTP サーバとのネットワーク通信プロトコル : NTP (version x.x) 修正周期(同期周期)設定 : 24H 測定時間 : 被測定機器の動作負荷は日時精度に影響を与えないが、毎秒 1 コマ/秒のレートで全チャンネルの通常記録を 168H 以上行った。 同期後の誤差計測方法 : 被測定機器日時の視覚による情報取得と、有線アナログ電話回線等を介した時報 117 の聴覚による情報取得との比較を行った。		機能が複数ありますのでシステム系統図を別紙 1 に添付します(測定条件含む)。																				
測定器一覧	<b>【NTP サーバの一例】</b> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>社内 NTP サーバ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>被測定機器</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>ディスプレイ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)	A	社内 NTP サーバ				B	被測定機器				C	ディスプレイ			
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)																			
A	社内 NTP サーバ																						
B	被測定機器																						
C	ディスプレイ																						
総合評価	測定結果は、下記のとおりです。 合格/不合格																						
機能 1	測定開始日時 : 年 月 日 :00 修正周期 : H 測定終了日時 : 年 月 日 :00(経過時間 H)																						
性能 1 N1	測定終了時の時報 117 との誤差 : 秒																						
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します(複数選択可能) <input type="checkbox"/> 仕様書、 <input type="checkbox"/> 取扱説明書、 <input type="checkbox"/> HP 掲載内容のコピー、 <input type="checkbox"/> 技術 <b>解説書など</b>		必要部数は別途指定																				
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁 ( 行目 ) の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。																						
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者: (電子入力で代用可:自筆不要)																						

**注記** 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です(自筆不要)。

## 【IP-IF 対応デジタルレコーダ(防犯用)】

技術報告書【型式		】			測定日	年 月 日
会社名： 所属部署： 測定者：						
分類項目	5.1 共通機能 5.1.11 機器異常確認					
測定系統図	機能 1、機能 2 の測定系統図を記載する。 <p>The diagram illustrates the measurement system. On the left, a box labeled 'IP-IF 対応防犯カメラ' (IP-IF compatible surveillance camera) contains a sub-box 'A'. An arrow points from 'A' to a larger box labeled 'SW-HUB' containing a sub-box 'B'. From 'B', a solid arrow points to a box labeled '被測定機器' (Device Under Test). A dashed arrow also points from 'B' to another '被測定機器' box below it, which is labeled 'SW-HUB 機能内蔵' (SW-HUB function built-in). To the right, three boxes are stacked vertically: 'モニタ (75Ω 終端)' (Monitor (75Ω termination)), 'モニタ用 PC' (Monitor PC), and '異常表示用外部装置' (External device for abnormal display). A double-headed arrow connects the '被測定機器' boxes to the 'モニタ用 PC' box. Another double-headed arrow connects the 'SW-HUB 機能内蔵' box to the '異常表示用外部装置' box.</p>					
測定条件						
測定器一覧	番号	機器名称	型式番号	製造番号	校正年月日 (購入年月日)	
	A	IP-IF 対応防犯カメラ				
	B	スイッチングハブ				
	C	モニタ用 PC				
	D	異常表示用外部装置				
添付資料	機能に関する技術解説がある場合は、別紙で説明する。					
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。 合格/不合格					
機能 1	<input type="checkbox"/> 本体の接点外部出力と筐体などへの表示 <input type="checkbox"/> 本体の接点外部出力とモニタ画面への表示 <input type="checkbox"/> ネットワークを通じて外部装置に通知して表示					
機能 2	<input type="checkbox"/> 本体の接点外部出力と筐体などへの表示 <input type="checkbox"/> 本体の接点外部出力とモニタ画面への表示 <input type="checkbox"/> ネットワークを通じて外部装置に通知して表示					
機能 3	提出書類により、ログ管理機能を有することを確認 ・ネットワーク映像断についてログ管理機能を有する。[OK/NG] ・電源再起動についてログ管理機能を有する。[OK/NG] 再起動時のログは、下記○がついた動作となる。 <input type="checkbox"/> 起動のみをログに残す <input type="checkbox"/> 異常終了のみをログに残す <input type="checkbox"/> 異常終了と起動の両方をログに残す					
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します (複数選択可能) <input type="checkbox"/> 仕様書、 <input type="checkbox"/> 取扱説明書、 <input type="checkbox"/> HP 掲載内容のコピー、 <input type="checkbox"/> 技術解説書など					
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁 ( 行目) の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。					
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者： (電子入力で代用可：自筆不要)					

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です (自筆不要)。

(申請者提出用様式 (例) 記載サンプル)

## 【IP-IF 対応デジタルレコーダ (防犯用)】

技 術 報 告 書【型式		測定日	年 月 日																									
会 社 名 : 所 属 部 署 : 測 定 者 :																												
分 類 項 目	<b>5.1 共通機能</b> <b>5.1.12 モードロック</b>																											
機能の選択	被測定機器が具備している機能・性能に該当するものは、下記の中で○が付いたものです。(複数選択も可能) <input type="checkbox"/> 機能1:モードロック <input type="checkbox"/> 機能2:操作制限																											
測定系統図																												
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)	A					B					C									
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)																								
A																												
B																												
C																												
添付資料	機能に関する技術解説がある場合は別紙で説明する。		別紙*に添付します。																									
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格																											
機能1	<ul style="list-style-type: none"> <li>モードロックが機能していることが識別可能である</li> </ul> 識別方法 : <ul style="list-style-type: none"> <li>「機器設定」操作が行えない</li> <li>「記録停止」操作が行えない</li> </ul>		・識別方法の提示は、添付資料でも可とする。 ・識別方法の提示は、添付資料でも可とする。																									
機能2	<ul style="list-style-type: none"> <li>操作制限が機能していることが識別可能である</li> </ul> 識別方法 : <ul style="list-style-type: none"> <li>「機器設定」操作が行えない</li> <li>「記録停止」操作が行えない</li> </ul>																											
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します (複数選択可能) <input type="checkbox"/> 仕様書、 <input type="checkbox"/> 取扱説明書、 <input type="checkbox"/> HP 掲載内容のコピー、 <input type="checkbox"/> 技術 <b>解説書など</b>		必要部数は別途指定																									
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁 ( 行目) の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。																											
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者: (電子入力で代用可:自筆不要)																											

**注記** 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です (自筆不要)。

**分類項目 5.1.13 基本操作手順書**

(記入様式 1/6)

**【IP-IF 対応デジタルレコーダ】**

**基本操作手順書**

接続確認図は、タイプ I, II, III, IVのうち適合する「表示装置の接続確認図」を使用し、不要な図は削除すること。  
また、二つ以上のタイプに適合する装置の場合は、代表タイプの基本操作手順書を提出すること。

タイプ I : 装置に記録・表示・制御の全てを含み、表示モニターを装置に接続する方式

タイプ II : 装置単独にて記録を行うが、設定及び表示は、接続した汎用または専用 PC にインストールした専用ソフトにより行い、当該 PC に表示モニターを接続する方式

タイプ III : 記録する装置(専用 PC+専用ソフト)、制御・設定・表示を行う装置(専用 PC+専用ソフト)の2つの PC にて装置を構成し、当該 PC に表示モニターを接続する方式

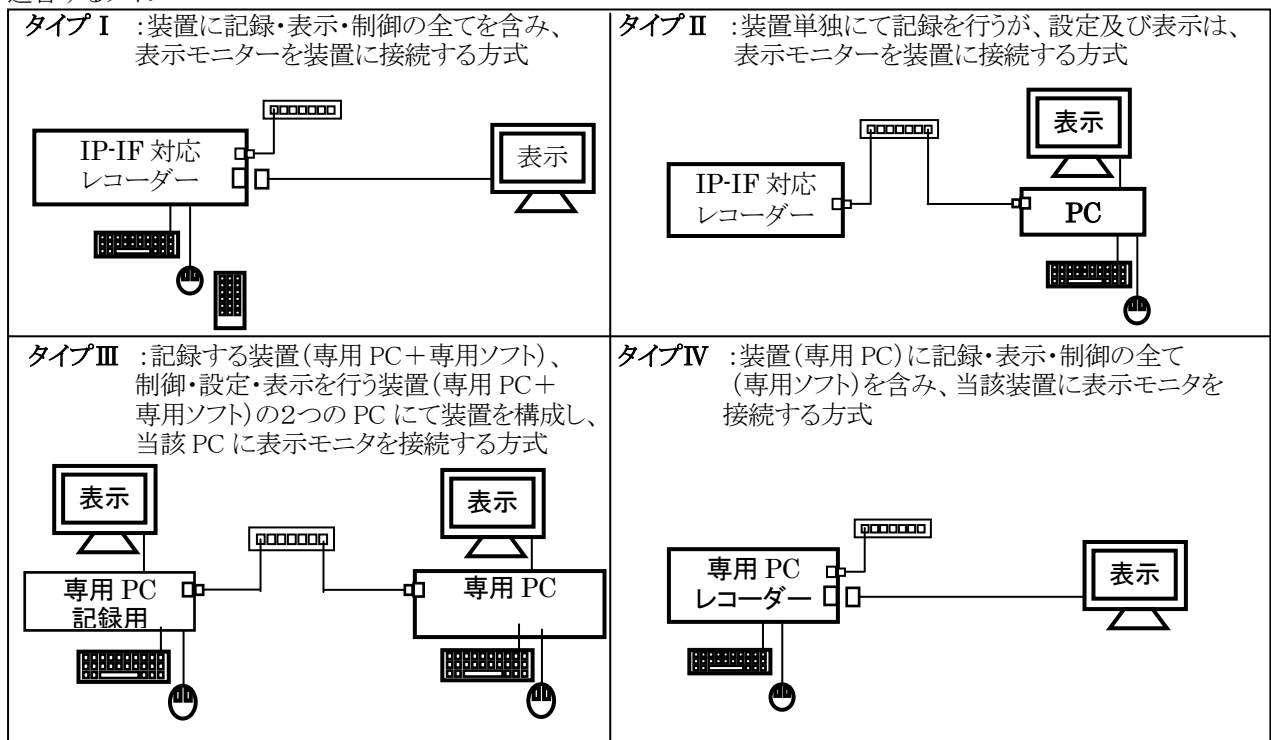
タイプ IV : 装置(専用 PC)に記録・表示・制御の全て(専用ソフト)を含み、当該装置に表示モニターを接続する方式

記入日:2010. .

機器型式:

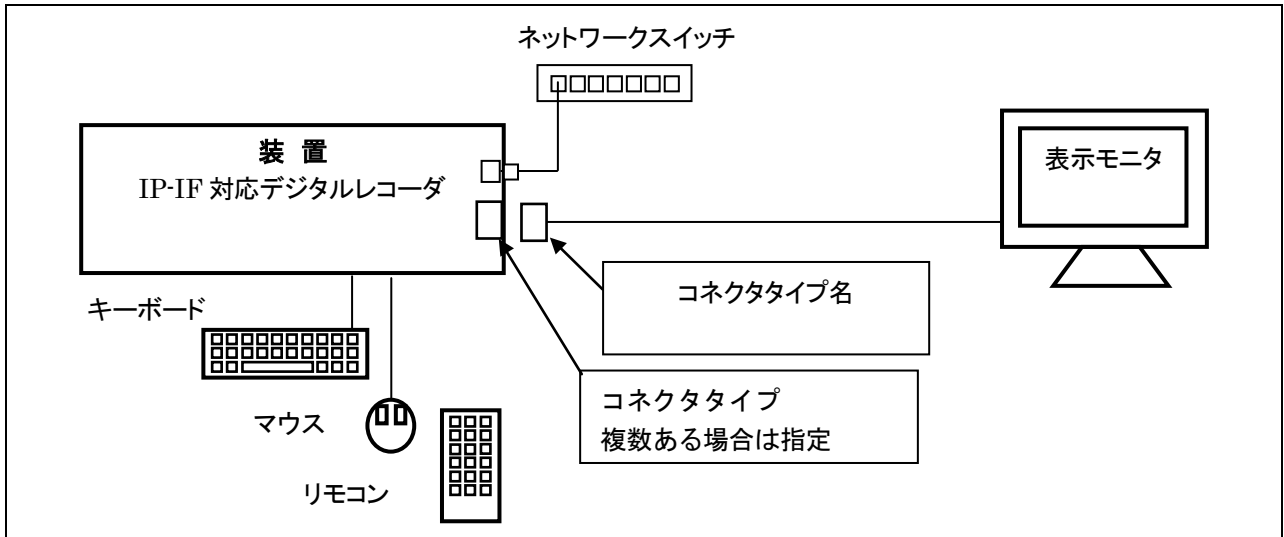
事業者:

適合するタイプ



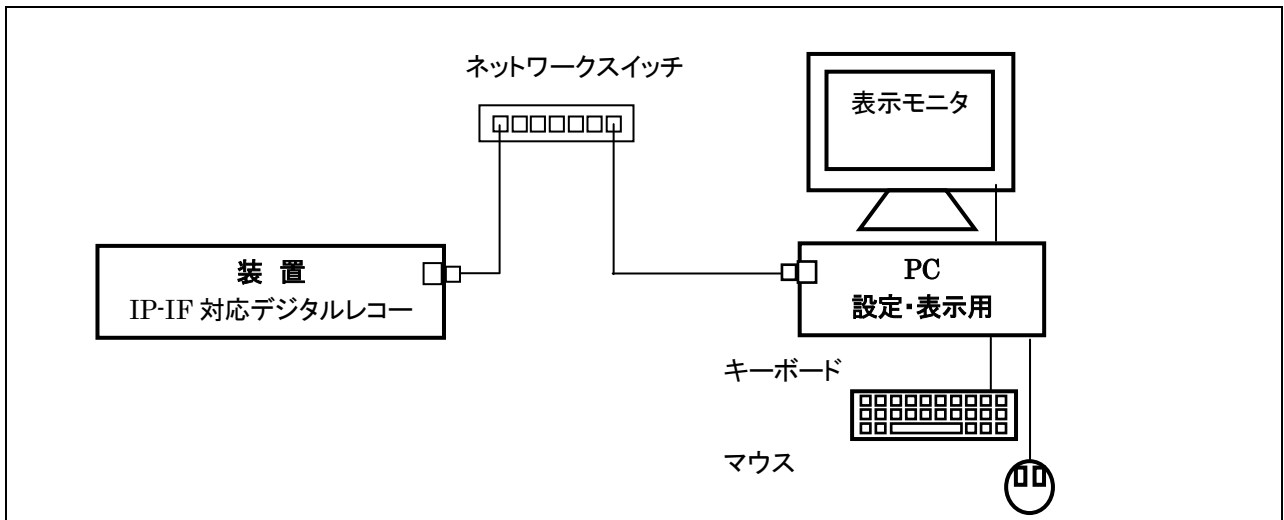
適合するタイプ以外は、×印をつけ抹消のこと

1.表示装置の接続確認 (タイプI)



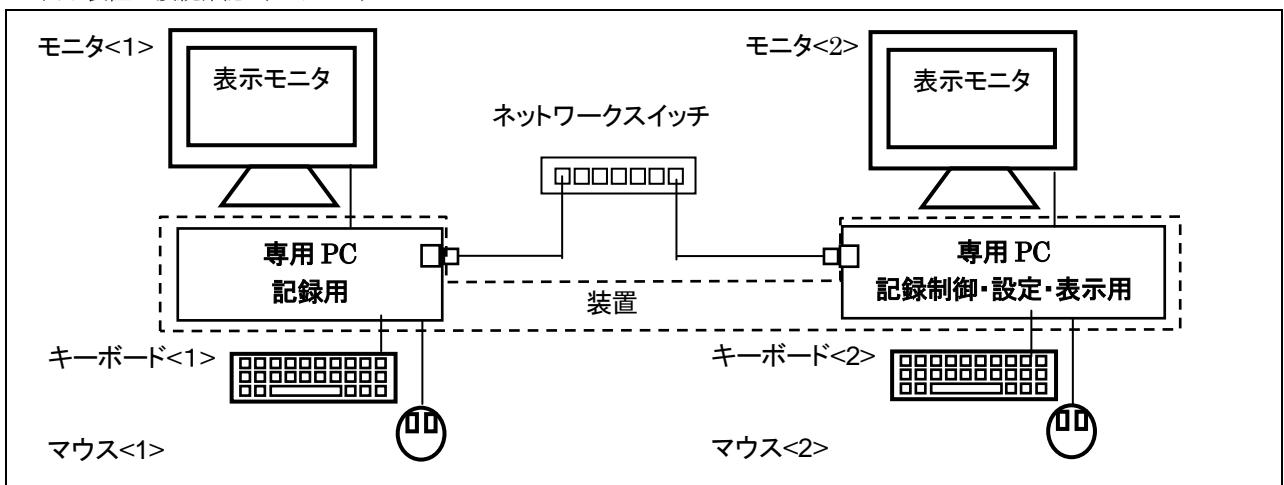
注意：キーボード、マウス、リモコンは、不要な場合は各々削除のこと

1.表示装置の接続確認 (タイプII)



注意：キーボード、マウスは、不要な場合は各々削除のこと

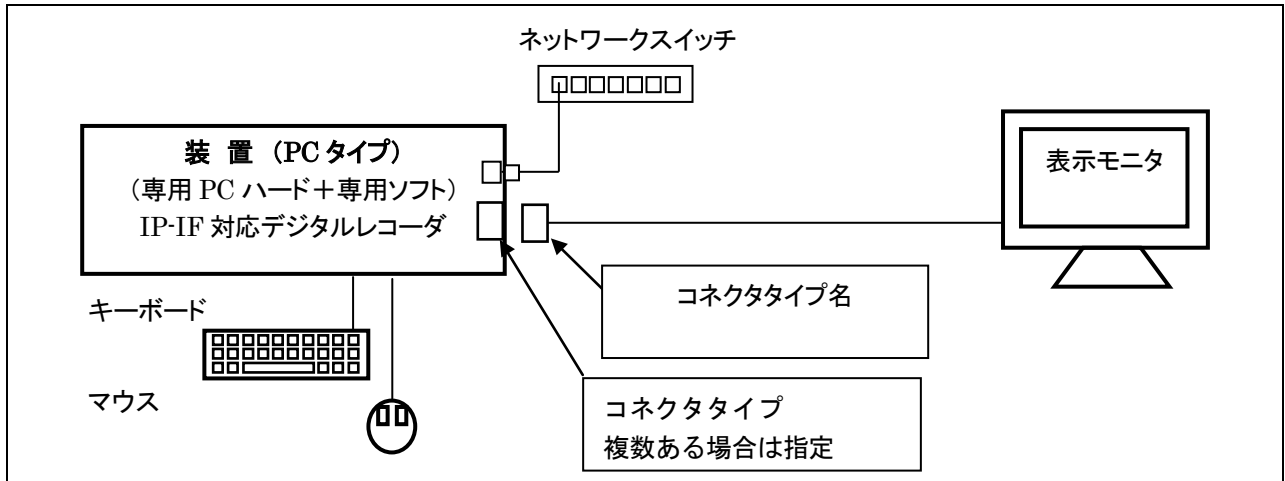
1.表示装置の接続確認 (タイプIII)



注意：キーボード、マウスは、不要な場合は各々削除のこと



1.表示装置の接続確認 (タイプIV)



注意：キーボード、マウス、リモコンは、不要な場合は各々削除のこと

2.モードロック解除

参照：

モードロック方式：①

②

モードロック解除操作手順

手順	操作目的	操作手順	操作結果	備考



(記入様式 3/6)

4.記録画質の確認

参照 :

画質設定値 : SUPER FINE, FINE, NOMAL, EXTENDED (SUPER FINE が最高画質)

記録画質の確認手順

手順	操作目的	操作手順	操作結果	備考

5.フレームレートの確認

参照 :

フレームレートの確認手順

手順	操作目的	操作手順	操作結果	備考



(記入様式 5/6)

③				
再生方法:				
準備物:				
手順	操作目的	操作手順	参照資料	備考

④				
再生方法:				
準備物:				
手順	操作目的	操作手順	参照資料	備考

7. モードロック設定

参照:

モードロック方式: ①

②

③

④

モードロック設定操作手順

手順	操作目的	操作手順	操作結果	備考

**(記入様式 6/6)**

8.前面パネルおよび参考図

(申請者提出用様式 (例) 記載サンプル)

【IP-IF 対応デジタルレコーダ (防犯用)】

技術報告書【型式】		測定日	年 月 日																														
会社名： 所属部署： 測定者：																																	
分類項目	<b>5.2 高度機能</b> <b>5.2.1 高密度記録レート</b>																																
測定系統図	<p>測定系統図を記載する (系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙を添付すること)。 (記入例)</p> <p>           モニタ (75Ω 終端)            DVDプレーヤー (B) → モニタ (A) ← IP-IF 対応防犯カメラ (C) → SW-HUB (D) → 被測定機器 → モニタ (75Ω 終端)            × (RBSS チャンネル数)            モニタ用 PC (E)         </p> <p>A DVDプレーヤに使用する時間が表示されるソフト</p>																																
測定条件	<p>(記入例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>映像機器は、DVD プレーヤーを使用。 使用ソフト：K.M.Lab 製、Test Signals on DVD、カウントアップ映像</li> <li>RBSS チャンネルにおける全てのチャンネルの IP-IF 対応防犯カメラで上記映像を撮像</li> <li>被測定機器にアラーム信号を接続</li> </ul>																																
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>被測定機器 名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>DVD ソフト</td> <td>例：Test Signals on DVD</td> <td>例：K.M.Lab</td> <td>( )</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>DVD プレーヤー</td> <td></td> <td></td> <td>( )</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>IP-IF 対応防犯カメラ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>推奨ネットワーク機器</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>モニタ用 PC</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			記号	被測定機器 名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)	A	DVD ソフト	例：Test Signals on DVD	例：K.M.Lab	( )	B	DVD プレーヤー			( )	C	IP-IF 対応防犯カメラ				D	推奨ネットワーク機器				E	モニタ用 PC			
記号	被測定機器 名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)																													
A	DVD ソフト	例：Test Signals on DVD	例：K.M.Lab	( )																													
B	DVD プレーヤー			( )																													
C	IP-IF 対応防犯カメラ																																
D	推奨ネットワーク機器																																
E	モニタ用 PC																																
添付資料	<p>機能・性能に関する技術解説がある場合は別紙で説明します。            増設ハードディスクが必要な場合には、被測定機器との接続についての技術資料も添付します。            本機能が具備されていること説明する「記録時間の目安表」や「記録間隔表」などの書類 (仕様書、記録時間の目安や計算方法を記載した取扱説明書 (計算ソフト添付可)、HP 掲載内容のコピー等のいずれか) を添付します。</p>																																
総合評価	<p>総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む)            合格/不合格</p>		<p>“小数点以下がある場合には、1桁とする。”</p>																														
機能 1	N1	① 連続記録の記録レート：RBSS チャンネル数 ( ) チャンネル、記録レート ( ) コマ/秒、最大 ( ) コマ/秒																															
機能 2	N2	② アラーム記録時の記録レート：RBSS チャンネル数 ( ) チャンネル、アラーム記録レート ( ) コマ/秒、最大 ( ) コマ/秒																															

機能3 N3	① プリアラーム、ポストアラーム：RBSS チャンネル数（ ）チャンネル ② プリアラーム記録レート（ ）コマ/秒、記録時間（ ）秒 ③ ポストアラーム記録レート（ ）コマ/秒、記録時間（ ）秒	
性能1 N4	・提出書類により1週間以上の記録ができることを確認（OK/NG） ・記録時間（ ）時間 ・評価した画質設定名[ ] 画像サイズ[ ] ・記録コマ数（ ）コマ/秒	評価はRBSS画質（静止画）を満足する最低画質は必須
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します。 [ ] 仕様書、[ ] 取扱説明書、[ ] HP掲載内容のコピー、 [ ] 技術解説書など（増設ハードディスク関係書類含む）	必要部数は別途指定
仕様書 取扱説明書 HP掲載	頁（行目）の定格・性能等の欄に、記録時間の目安や計算方法を記載した内容（計算ソフト）等、上記項目の機能が記載されています。	
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者：（電子入力で代用可：自筆不要）	

**注記** 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）。



(申請者提出用様式 (例) 記載サンプル)

## 【IP-IF 対応デジタルレコーダ(防犯用)】

技 術 報 告 書【型式		測定日	年 月 日
会社名： 所属部署： 測定者：			
分類 項目	5.2 高度機能 5.2.2 ハードディスク増設		
測定系統図	<p>測定系統図を記載する（系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること）。</p> <p>機能 1： 【機器構成】（記入例） （インターフェイスや増設に必要なオプション等も明記すること）</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 20px;"> <p>被測定機器</p> <p>↓ SATA ケーブル</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: 60px; text-align: center;">標準 500G ハードディスク</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>↓ SATA ケーブル</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: 60px; text-align: center;">増設 500G ハードディスク</div> </div> <div style="margin-left: 20px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・増設ハードディスクは、弊社品番 <b>DVR-〇〇</b>を使用する。</li> <li>・接続用 SATA ケーブルは、増設ハードディスクに同梱。</li> </ul> </div> </div>		注意： リムーバルハードディスクを追加する場合は、そのスロット(スロット数)を明示すること。
測定器一覧			
添付資料	本機能が具備されていること説明する書類（仕様書、取扱説明書、HP 掲載内容のコピー等のいずれか）を添付すること。		注意： リムーバルハードディスクを追加する場合は、そのスロット(スロット数、交換機構等)に交換する方法を明示すること。
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を○で囲む） 合格／不合格		
機能 1	<p>下記○がついた機能を申告をしている。</p> <p><input type="checkbox"/> 第 3 章標準構成の申告書類で、増設ハードディスクを組合せ構成品で申告</p> <p><input type="checkbox"/> 第 3 章標準構成の申告書類で、ハードディスクユニットを組合せ構成部品で申告</p> <p><input type="checkbox"/> 機能表示書類により、ハードディスクを増設できることを確認。</p> <p><input type="checkbox"/> 機能表示書類によりハードディスク挿入方法に問題がないことを確認。</p>		
機能表示書類	<p>下記書類の中で○印の書類を添付します（複数選択可能）</p> <p><input type="checkbox"/> 仕様書、<input type="checkbox"/> 取扱説明書、<input type="checkbox"/> HP 掲載内容のコピー、<input type="checkbox"/> 技術解説書など、<input type="checkbox"/> サービスマニュアル該当箇所抜粋</p>		必要部数は別途指定
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁（行目）の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。		
責任者押印等	<p>上記内容を申請いたします。</p> <p>測定責任者： (電子入力で代用可：自筆不要)</p>		

**注記** 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）。

(申請者提出用様式 (例) 記載サンプル)

【IP-IF 対応デジタルレコーダ (防犯用)】

技術報告書【型式】		測定日	年 月 日																									
会社名： 所属部署： 測定者：																												
分類項目	<b>5.2 高度機能</b> <b>5.2.3 音声記録</b>																											
測定系統図																												
測定条件	a) 画像と音声の同期が判別可能な被写体を IP-IF 対応防犯カメラで撮影し、その画像/ 音声を被測定機器の RBSS チャンネルのうち 1 チャンネルに 1 コマ/秒以上で記録する。 b) RBSS チャンネルのうち 1 チャンネルに 1 コマ/秒以上の記録を行いながら a) の音声記録箇所を再生し、画像/音声を目視、聴感により確認。																											
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>被写体</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>IP-IF 対応防犯カメラ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>SW-HUB</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>PC モニタ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)	A	被写体				B	IP-IF 対応防犯カメラ				C	SW-HUB				D	PC モニタ			
	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)																								
A	被写体																											
B	IP-IF 対応防犯カメラ																											
C	SW-HUB																											
D	PC モニタ																											
添付資料	機能に関する技術解説がある場合は別紙で説明する。																											
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格																											
機能 1	(OK/NG)																											
性能3	N1	画像と音声の時間差	5 分( )秒, 30 分( )秒, 55 分( )秒	(OK/NG)	±2 秒以内																							
	N2	周波数特性または、	( )Hz~( )Hz	(OK/NG)																								
		サンプリング周波数	( )Hz																									
		量子化数	( )bit																									
記録方式	( )																											
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します (複数選択可能) [ ] 仕様書、 [ ] 取扱説明書、 [ ] HP 掲載内容のコピー、 [ ] 技術解説書など			必要部数は別途指定																								
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁 ( 行目) の仕様 (音声) の項に、上記項目の機能が記載されています。																											
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者： (電子入力で代用可：自筆不要)																											

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です (自筆不要)。

(申請者提出用様式 (例) 記載サンプル)

## 【IP-IF 対応デジタルレコーダ(防犯用)】

技 術 報 告 書【型式		測定日	年 月 日																														
会社名： 所属部署： 測定者：																																	
分類項目	<b>5.2 高度機能</b> <b>5.2.4 ハードディスク冗長化</b>																																
機能の選択	被測定機器が具備している機能・性能に該当するものは、下記の中で○が付いたものです。(複数選択も可能) <input type="checkbox"/> 機能1：ハードディスク冗長化 <input type="checkbox"/> 機能2：ハードディスク増設などによる冗長化																																
測定系統図	測定系統図を記載する (系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること)。 		注意： リムーバルハードディスクを追加する場合は、そのスロット(スロット数、交換機構等)や交換する方法を明示すること。 冗長化方式例： RAID1 RAID5 RAID6 (P+Q方式) RAID6 (2D-XOR方式)																														
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>IP-IF 対応防犯カメラ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>被測定機器</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>被測定増設ハードディスク</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>推奨ネットワーク機器</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>モニター用 PC</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			記号	名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)	A	IP-IF 対応防犯カメラ				B	被測定機器				C	被測定増設ハードディスク				D	推奨ネットワーク機器				E	モニター用 PC			
記号	名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)																													
A	IP-IF 対応防犯カメラ																																
B	被測定機器																																
C	被測定増設ハードディスク																																
D	推奨ネットワーク機器																																
E	モニター用 PC																																
添付資料	本機能が具備されていることを説明する書類 (仕様書、取扱説明書、HP 掲載内容のコピー等のいずれか) を添付すること。 本機能が具備されていること説明する「記録時間の目安表」や「記録間隔表」などの書類 (仕様書、記録時間の目安や計算方法を記載した取扱説明書 (計算ソフト添付可)、HP 掲載内容のコピー等のいずれか) を添付すること。																																
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格																																

機能 1	<p>下記○がついた機能がある。</p> <p>[ ] 提出書類により、ハードディスクを冗長化できることを確認 ( ) 冗長化できる (方式名: )</p> <p>[ ] 提出書類により、1 週間以上の記録ができることを確認 ( OK/NG )</p> <p>評価した画質設定名 ( ) [ ]</p> <p>記録コマ数: ( ) コマ/秒 (記載書類と該当ページ )</p>	冗長化方式を複数使う場合は、先記載フォームを複数コピーして使用する。
	<p>・提出書類により 1 週間以上の記録ができることを確認 ( OK /NG)</p> <p>・記録時間 ( ) 時間</p> <p>・評価した画質設定名[ ] 画像サイズ[ ]</p> <p>・記録コマ数 ( ) コマ/秒</p>	評価は RBSS 画質 (静止画) を満足する最低画質は必須
機能 2	<p>下記○がついた機能や申告をしている。</p> <p>[ ] 5.2.2 ハードディスク増設機能</p> <p>[ ] 第 3 章標準構成の申告書類で、増設ハードディスクを組合せ構成品で申告</p> <p>[ ] 第 3 章標準構成の申告書類で、ハードディスクユニットを組合せ構成部品で申告</p> <p>[ ] 機能表示書類により、ハードディスクを増設できることを確認。</p> <p>[ ] 機能表示書類により、ハードディスク増設により冗長化できることを確認 ( ) 冗長化できる (方式名: )</p>	冗長化方式を複数使う場合は、先記載フォームを複数コピーして使用する。
	<p>・提出書類により 1 週間以上の記録ができることを確認 ( OK /NG)</p> <p>・記録時間 ( ) 時間</p> <p>・評価した画質設定名[ ] 画像サイズ[ ]</p> <p>・記録コマ数 ( ) コマ/秒</p>	評価は RBSS 画質 (静止画) を満足する最低画質は必須
機能表示書類	<p>下記書類の中で○印の書類を添付します (複数選択可能)</p> <p>[ ] 仕様書、 [ ] 取扱説明書、 [ ] HP 掲載内容のコピー、 [ ] 技術 <b>解説書など</b></p>	必要部数は別途指定
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	<p>頁 ( 行目) の定格・性能等の欄に、記録時間の目安や計算方法を記載した内容 (計算ソフト) 等、上記項目の機能が記載されています。</p>	
責任者押印等	<p>上記内容を申請いたします。</p> <p>測定責任者: (電子入力で代用可: 自筆不要)</p>	

**注記** 氏名・年月日欄等は電子入力でも代用可能です (自筆不要)。

(申請者提出用様式 (例) 記載サンプル)

【IP-IF 対応デジタルレコーダ(防犯用)】

技術報告書【型式		測定日	年	月	日																												
会社名: 所属部署: 測定者:																																	
分類項目	5.2 高度機能 5.2.6 高画素 (メガピクセル)																																
測定系統図	<p>機能 1、機能 2、性能 1 の測定系統図を記載する。</p>																																
測定条件																																	
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>機器名称</th> <th>型式番号</th> <th>製造番号</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>IP-IF 対応高画素カメラ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>スイッチングハブ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>モニタ用 PC</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>ネットワーク応答監視機器</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					番号	機器名称	型式番号	製造番号	校正年月日 (購入年月日)	A	IP-IF 対応高画素カメラ				B	スイッチングハブ				C	モニタ用 PC				D	ネットワーク応答監視機器						
番号	機器名称	型式番号	製造番号	校正年月日 (購入年月日)																													
A	IP-IF 対応高画素カメラ																																
B	スイッチングハブ																																
C	モニタ用 PC																																
D	ネットワーク応答監視機器																																
添付資料	機能に関する技術解説がある場合は別紙で説明する。																																
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。 合格/不合格																																
機能 1	5.1.3 記録レートの技術報告書にて機能を満足する事を確認。																																
機能 2	5.1.4 記録時間の技術報告書にて機能を満足する事を確認。																																
性能 1 N1	<p>基準値を満たす推奨 IP-IF 対応防犯カメラと画質設定等は、以下の通りです。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">推奨 IP カメラ No</th> <th rowspan="2">機種名</th> <th colspan="4">高画質 RBSS 画質 (静止画)</th> </tr> <tr> <th>圧縮方式</th> <th>画像サイズ</th> <th>上限パラメータ / 画質設定名</th> <th>下限パラメータ / 画質設定名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>推奨品 1(例) (測定代表機種)</td> <td>AA-130</td> <td>JPEG</td> <td>1280x960</td> <td>10</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>推奨品 2</td> <td>BB-130</td> <td>H.264</td> <td>1280x960</td> <td>IVOP=10/ 1ips/ High</td> <td>IVOP=10/ 4ips/ Low</td> </tr> <tr> <td>推奨品 3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					推奨 IP カメラ No	機種名	高画質 RBSS 画質 (静止画)				圧縮方式	画像サイズ	上限パラメータ / 画質設定名	下限パラメータ / 画質設定名	推奨品 1(例) (測定代表機種)	AA-130	JPEG	1280x960	10	5	推奨品 2	BB-130	H.264	1280x960	IVOP=10/ 1ips/ High	IVOP=10/ 4ips/ Low	推奨品 3					
推奨 IP カメラ No	機種名	高画質 RBSS 画質 (静止画)																															
		圧縮方式	画像サイズ	上限パラメータ / 画質設定名	下限パラメータ / 画質設定名																												
推奨品 1(例) (測定代表機種)	AA-130	JPEG	1280x960	10	5																												
推奨品 2	BB-130	H.264	1280x960	IVOP=10/ 1ips/ High	IVOP=10/ 4ips/ Low																												
推奨品 3																																	
機能表示書類	<p>下記書類の中で○印の書類を添付します (複数選択可能)</p> <p>[ ] 5.1.3 記録レートの技術報告書*、 [ ] 5.1.4 記録時間の技術報告書*、                  [ ] 仕様書、 [ ] 取扱説明書、 [ ] HP 掲載内容のコピー、 [ ] 技術解説書など                  [ ] 性能 1 : 評価シート(Ver1.0)及び評価結果画像「記録画像 (電子データ) など」*</p>				※は必須																												
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	<p>頁 ( 行目) の定格・性能等の欄に、記録時間の目安や計算方法を記載した内容 (計算ソフト) 等、上記項目の機能が記載されています。</p>																																
責任者押印等	<p>上記内容を申請いたします。</p> <p>測定責任者: (電子入力で代用可: 自筆不要)</p>																																

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です (自筆不要)。

**添付資料 5.2.6 高画素 (メガピクセル)**  
**機能1 提出用様式**

(申請者提出用様式 (例) 記載サンプル)

**【IP-IF 対応デジタルレコーダ(防犯用)】**

技術報告書【型式】		測定日	年月日																														
会社名： 所属部署： 測定者：																																	
分類項目	<b>5.1 共通機能・共通性能</b> <b>5.1.3 記録レート</b>																																
測定系統図	測定系統図を記載する (系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙を添付すること)。 (記入例) <p>             A DVDプレーヤに使用する時間が表示されるソフト              DVDプレーヤ B → モニタ A ← IP-IF 対応防犯カメラ C → SW-HUB D → 被測定機器 → モニタ (75Ω 終端) / モニタ用 PC E           </p>																																
測定条件	(記入例) <ul style="list-style-type: none"> <li>映像機器は、DVD プレーヤーを使用。 使用ソフト：K.M.Lab 製、Test Signals on DVD、カウントアップ映像</li> <li>RBSS チャンネルにおける全てのチャンネルの IP-IF 対応防犯カメラで上記映像を撮像</li> <li>被測定機器にアラーム信号を接続</li> </ul>																																
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>DVD ソフト</td> <td>例：Test Signals on DVD</td> <td>例：K.M.Lab</td> <td>( )</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>DVD プレーヤー</td> <td></td> <td></td> <td>( )</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>IP-IF 対応防犯カメラ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>推奨ネットワーク機器</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>モニタ用 PC</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)	A	DVD ソフト	例：Test Signals on DVD	例：K.M.Lab	( )	B	DVD プレーヤー			( )	C	IP-IF 対応防犯カメラ				D	推奨ネットワーク機器				E	モニタ用 PC			
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)																													
A	DVD ソフト	例：Test Signals on DVD	例：K.M.Lab	( )																													
B	DVD プレーヤー			( )																													
C	IP-IF 対応防犯カメラ																																
D	推奨ネットワーク機器																																
E	モニタ用 PC																																
添付資料	機能に関する技術解説がある場合は別紙で説明する。																																
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格																																
機能1 N1	連続記録の記録レート (合格/不合格) 条件をカタログ等に明記 (する/しない) RBSS チャンネル数 = ( ) チャンネル 申請最大画像サイズ = ( × ) 水平×垂直 RBSS チャンネルでの連続記録レート = ( ) コマ/秒																																
機能2 N2	アラーム記録時の記録レート (合格/不合格) アラーム入力チャンネル = ( ) コマ/秒 その他のチャンネル = ( ) コマ/秒																																
機能3 N3	プリアラーム、ポストアラーム (合格/不合格) プリアラーム：記録レート = ( ) コマ/秒、記録時間 = ( ) 秒																																

	ポストアラーム：記録レート＝（ ）コマ/秒、記録時間＝（ ）秒	
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します（複数選択可能） [ ] 仕様書、[ ] 取扱説明書、[ ] HP 掲載内容のコピー、[ ] 技術 <b>解説書など</b>	
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁（ 行目）の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。 カタログ・取扱説明書等に、RBSS チャンネル条件が記載されています。	
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者： （電子入力で代用可：自筆不要）	

**注記** 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）。

(申請者提出用様式 (例) 記載サンプル)

【IP-IF 対応デジタルレコーダ(防犯用)】

技 術 報 告 書【型式		測定日	年 月 日																									
会社名： 所属部署： 測定者：																												
分類項目	<b>5.1 共通機能</b> <b>5.1.4 記録時間</b>																											
測定系統図																												
測定条件																												
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)	A					B					C									
	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)																								
A																												
B																												
C																												
添付資料	本機能が具備されていること説明する「記録時間の目安表」や「記録間隔表」などの書類 (仕様書、記録時間の目安や計算方法を記載した取扱説明書 (計算ソフト添付可)、HP 掲載内容のコピー等のいずれか) を添付すること。																											
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格																											
機能 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>提出書類により 1 週間以上の記録ができることを確認 ( OK /NG)</li> <li>記録時間 ( ) 時間</li> <li>評価した画質設定名[ ] 画像サイズ[ ]</li> <li>記録コマ数 ( ) コマ/秒</li> </ul>		評価は RBSS 画質 (静止画)、または RBSS 高画素画質 (静止画) を満足する最低画質は必須																									
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します (複数選択可能) [ ] 仕様書、 [ ] 取扱説明書、 [ ] HP 掲載内容のコピー、 [ ] 技術 解説書など		必要部数は別途指定																									
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁 ( 行目) の定格・性能等の欄に、記録時間の目安や計算方法を記載した内容 (計算ソフト) 等、上記項目の機能が記載されています。																											
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者： (電子入力で代用可：自筆不要)																											

注記 氏名・年月日欄等は電子入力での代用可能です (自筆不要)。



## 【付録資料-10】 UPS 連動機能 確認用チェックシート

## “UPS 連動機能” 確認用チェックシート

技 術 報 告 書【管理番号           】		記入日	年   月   日
申請会社	会社名： 所属部署： 責任者：		

## 【推奨 UPS】

・推奨 UPS が有る場合は記入してください。

No.	メーカー名	型式 (品番など)	出力容量 (VA/W)	確認時期	オプションなど <sup>(1)</sup>
例	オムロン (株)	BY75SW	750VA/450W	2012/xx/xx	—
例	オムロン (株)	BY50FW	500VA/300W	2012/xx/xx	—

注<sup>(1)</sup> 推奨機器とするためにオプション類が必要な場合は、その型式 (品番など) を記入する。

## 【連動方式】

・UPS と接続する方式をすべて記入してください (UPS と連動しない場合は空白とすること)。

I/F 仕様	方式の有無 有る場合は○	接続端子 該当するものに○	機 能 該当するものに○
接点		( ) プッシュ式ターミナル ( ) D-sub コネクタ ( ) その他 (        )	( ) 停電信号受信 ( ) バッテリーLow 信号受信 ( ) 自動復帰 ( ) その他 (        )
RS-232C		( ) プッシュ式ターミナル ( ) D-sub コネクタ ( ) その他 (        )	( ) 停電信号受信 ( ) バッテリーLow 信号受信 ( ) 自動復帰 ( ) その他 (        )
USB		—	( ) 停電信号受信 ( ) バッテリーLow 信号受信 ( ) 自動復帰 ( ) その他 (        )
LAN		—	( ) 停電信号受信 ( ) バッテリーLow 信号受信 ( ) 自動復帰 ( ) その他 (        )
その他			( ) 停電信号受信 ( ) バッテリーLow 信号受信 ( ) 自動復帰 ( ) その他 (        )

【改訂履歴】改訂・追加・訂正・削除などの履歴

(4) 2015.12.11 改正

- ・【付録資料-10】 UPS 連動機能 確認用チェックシート を削除。

(3) 2012.12.11 改訂

- ・RBSS 2010 “デジタルレコーダ（防犯用）” 基準に対し、5.1 共通機能 “5.1.1 連続動作など” の一部補足的な機能の追加を行なった（文中の青字、アンダーライン及び蛍光マークの箇所）。

(2) 2012.2.15 訂正

- ・技術報告書 様式において、“【5.1.1 連続性能など】の性能 3、機能表示書類”、及び他の一部の項目に補足説明等を青色・朱記追記した。

(1) 2011.5.15 訂正

- ・“公益社団法人 日本防犯設備協会”への新法人移行による名称変更
- ・技術報告書 様式において、誤植・記載様式の追加を青色で追記、及び補足説明の追記を朱記した。
- ・測定器一覧の校正年月（購入年月）の統一を図るために青色で追記した。